



介護の魅力と価値を高めるのはあなたです

# 介護福祉経営士 ニュース KFK News

2023

5.26

No.107

## CONTENTS

### 特集

「介護保険制度の見直しに関する意見」  
に見る介護福祉経営の視点①

「地域包括ケアシステムの  
深化・推進」への取り組み

2

● 今月の「介護ビジョン」

4

● 第7回「介護福祉のみらい」  
作文コンクール  
入選作品掲載

5

● お知らせ  
「介護福祉経営士」  
資格認定試験について

6

● 第8回「介護福祉のみらい」  
作文コンクール  
開催のご案内

7

● イベント紹介  
● 介護福祉経営士  
WEB説明会のご案内

8

### 特集

「介護保険制度の見直しに関する意見」  
に見る介護福祉経営の視点①

「地域包括ケアシステムの  
深化・推進」への取り組み



一般社団法人  
日本介護福祉経営人材  
教育協会

お問い合わせ先

一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会 事務局

☎ 03-3553-2896

http://www.nkfk.jp

〒104-0032 東京都中央区八丁堀三丁目20番5号  
S-GATE八丁堀9階

制作：株式会社日本医療企画

# 「地域包括ケアシステムの深化・推進」への取り組み

2022(令和4)年12月20日、社会保障審議会介護保険部会(以降、介護保険部会)は、「介護保険制度の見直しに関する意見」(以降、意見書)を公表した。意見書は、2022年3月から14回にわたる介護保険部会の審議のもとにまとめられ、2024(令和6)年度の介護保険制度改正等に向けた議論の方向性を示すものである。意見書の概要を見ながら、改正等を踏まえた、これからの介護福祉経営の視点を考える。

意見書は、「I 地域包括ケアシステムの深化・推進」「II 介護現場の生産性向上の推進、制度の持続可能性の確保」の2本の柱で構成されている。Iでは地域包括ケアシステムの確立に向けた、介護サービスの基盤の整備と地域共生社会の実現に向けた方向性を、IIでは多様化するニーズに対する現場の生産性の向上と給付と負担に関する制度改正の方向性が示されている。

今回は、Iに関して重要ポイントを抜粋、概観しながら、介護福祉経営の視点を示していく(次頁・図表参照)。

## 1 生活を支える介護サービス等の基盤の整備

### □ 総論

日本の総人口は、既に減少しはじめているが、高齢者人口は未だ増加傾向にあり、団塊ジュニア世代が65歳以上となる2040年頃にピークを迎えるとされている。

こうした人口動態の変化が今後の介護保険制度にサービス需要や給付費の増大という形で大きなインパクトを与えることが見込まれるが、高齢者人口が急増するのは都市部であり、地方ではむしろ減少傾向をたどると考えられている。つまり、地域によりそれぞれの人口動態が異なることから、それぞれの地域の実情にあわせた体制の整備が必要となる。

### ■ 在宅サービスの基盤整備

今後、大都市部においては単身や独居、高齢者のみの世帯が増加するなか、介護ニーズは量的に増大すると言える。しかも、85歳以上になると認知症患者の割合も高くなり、多様なサービスが求められるであろう。

意見書では、現在、地域密着型サービスとして提供されている「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」や「(看護)小規模多機能型居宅介護」の更なる普及に加え、複数の

サービスを複合したサービスを創設することが示されている。「訪問介護」と「通所介護」の複合が例示されているが、柔軟で多様性のあるサービスの創設により利用者の選択の幅が広がることは有益である。しかし、その一方で事業所等の合併、統合による業界再編の糸口になるとも考えられる。



### 介護福祉経営の視点

- ・既存のサービスを複合したサービスの創設を検討する。
- ・複合サービスの創設を視野に入れた事業所間の提携、合併、統合等を視野に入れる。

### ■ ケアマネジメントの質の向上

介護ニーズの多様化にあわせて重要となるのがケアマネジメントの質の向上である。LIFE等を活用した客観的なエビデンスを用いた科学的介護は、徐々に普及しはじめているが、併せてケアマネジャー自身のスキルも向上しなければならない。

ICTやAIに対する理解やスキルの修得は言うまでもないが、認知機能が低下した利用者の意思決定等における法的な対応等、これまで以上に業務の幅が広がると考えられる。意見書では、法定研修のカリキュラムの見直しをはじめ、研修のオンライン化など受講者の負担軽減が示されているが、法定外研修やOJT等、ケアマネジャーが時代環境に併せ研鑽することが重要と言えよう。



### 介護福祉経営の視点

- ・ケアマネジメントの質は、事業所、施設等のサービスの質に直結する。
- ・自事業所、自施設に所属するケアマネジャーへの支援はもちろんのこと、地域や提携する他の事業者・施設等のケアマネジャーの質の向上に向けた支援を実行する。

# 介護保険制度の見直しに関する意見(概要)①

(2022(令和4)年12月20日 社会保障審議会介護保険部会)

## I 地域包括ケアシステムの深化・推進

### 1 生活を支える介護サービス等の基盤の整備

- 地域の实情に応じた介護サービスの基盤整備
- 在宅サービスの基盤整備
- ケアマネジメントの質の向上
- 医療・介護連携等
- 施設サービス等の基盤整備
- 住まいと生活の一体的支援
- 介護情報利活用の推進
- 科学的介護の推進

※■下線部の項目を本稿にて概説

### 2 様々な生活上の困難を支え合う地域共生社会の実現

- 総合事業の多様なサービスの在り方
- 通いの場、一般介護予防事業
- 認知症施策の推進
- 地域包括支援センターの体制整備等

### 3 保険者機能の強化

- 保険者機能強化推進交付金等
- 給付適正化・地域差分析
- 要介護認定

## ■医療・介護連携等

医療・介護連携の要となるものが、在宅医療である。在宅で安心して暮らし続けるためには、在宅における適切な医療は欠かせない。そのためには地域医療構想と介護保険事業(支援)計画の整合性をとりながら、地域の医療提供体制と介護サービス提供体制の基盤整備が重要となる。

意見書では、都道府県や市町村における担当部局間の連携や国による支援が示されたほか、市町村と医師会等の関係機関や医師等の専門職との緊密な連携を推進していくとしている。なかでも社会保障審議会の医療部会で検討されている、かかりつけ医機能は、在宅医療と介護の連携を強化するために重要な仕組みとなるであろう。



### 介護福祉経営の視点

- ・在宅医療をはじめ医療機関や専門職、他の介護サービス事業者、施設、機関と綿密に連携を図る。

## ■介護情報利活用の推進／科学的介護の推進

現在、「介護レセプト情報」「要介護認定情報」「LIFE情報」「ケアプラン」等の介護情報は、事業所や自治体等に分散しており、利用者自身の閲覧は言うまでもなく、介護事業所間や医療・介護間での情報共有が電子的に可能な状況にない。個人情報保護や情報セキュリティに特段の留意が必要となるが、医療の情報とともに介護情報を集約し、一元的に整備することができれば、さまざまな面でその効果の期待は大きい。

利用者が自身の情報を閲覧することができれば、自身の自立支援・重度化防止の取り組みを推進できるだろうし、医療機関や介護事業者・施設は、より適切なサービス

を効果的に提供することができる。また、自治体は、地域の实情に応じた医療や介護の提供体制を確立することが容易となる。

現状、LIFEの導入にあたっては、事業者や施設の入力業務等の負担やフィードバックの活用等に関する課題が少なくない。介護現場や諸機関の意見や要望を吸い上げながら、改善を図ることが意見書で示されている。



### 介護福祉経営の視点

- ・ビッグデータの利活用は、介護の質を高めるだけでなく、地域包括ケアシステムを機能させるうえで欠かすことができない。
- ・導入過程において様々な課題・問題は伴うが、導入する本来の目的を忘れてはならない。

## 2 様々な生活上の困難を支え合う地域共生社会の実現

### ■総合事業の多様なサービスの在り方

「介護予防・日常生活支援総合事業」(以下、総合事業)は、その取り組みを通じて、地域の支え合い体制を整備し、様々な生活上の困難を支え合う地域共生社会の実現を図る、言わば地域包括ケアシステムの一翼を担う事業である。しかしながら、多くの市町村において、利用者が求めるサービスを、量的にも、質的にも提供できていないのが現状である。

意見書では、総合事業の実施状況等について検証しながら、地域における受け皿の整備や活性化を図っていくことが必要とあり、サービスの担い手の確保をはじめ、多様な主体が参画しやすいように適正な報酬や要件の緩和等、抜本的な見直しを行うことが示されている。将来的に

要介護1・2の利用者も総合事業の対象に移行する気配もあることから、スムーズに移行できるよう現行の事業を整備し、盤石なものとする意味もあると読める。



### 介護福祉経営の視点

- ・総合事業を推進するためには、地域の事業者や施設が旗振り役となって牽引することが重要である。
- ・自事業所、自施設だけに目を配るのではなく、地域全体を見渡す視点が重要である。

## 3 保険者機能の強化

### ■要介護認定

要介護認定(要支援認定を含む)を受けている高齢者は、介護保険制度がはじまった2000(平成12)年4月の218万人から年々増加し、2021(令和3)年4月時点で

684万人と3倍に膨れ上がっている。これらに対応する事業所や施設などの整備、人材確保等も恒常的な課題となっているが、認定に関わる様々な業務を行う保険者の負荷も増大している。実際、利用者からの申請から要介護認定までの平均期間が36.2日と依然として長く、利用者にも事業者にも大きな影響を与える状況となっている。

意見書では、審査の簡素化や効率化による業務負担の軽減が示されながらも、認定審査という介護保険制度の根幹をなす業務の質を低下させることは本末転倒でもあり、ICTやAIの活用を含めて、慎重かつ適切な改善が求められている。



### 介護福祉経営の視点

- ・ICTやAIの活用を含め、日常的に業務の見直し、改善を行う姿勢が必要である。
- ・利用者を第一に考え、常に質の向上に努める。

## 地域介護経営

Care Vision

地域のニーズをすくい上げ  
地域から超高齢社会を支えていくための  
視点を具体的事例とともに掲載

# 介護ビジョン

今月の

### 第1特集

## 軸足は定まっているか 「地域共生」の視点

地域住民が抱える問題に包括的に対応する体制をめざす「地域共生社会」。  
地域に拠点を構え、福祉マインドをもつ人材やノウハウを備えた介護事業者への期待は大きい。  
“地域に出ていく”ことはもちろん、“地域をつなぎ、地域をつくる”という役割が今後ますます求められていく。

#### introduction

自分たちの立ち位置を確認し、地域をどうしたいのかを明確にする

#### 解説

地域の人たちとつながり、話をしていくなかで、  
課題や福祉ニーズを探し出せる

高橋良太(社会福祉法人全国社会福祉協議会 地域福祉部長/全国ボランティア・市民活動振興センター長)

#### 事例1

いかに多くの住民を巻き込んでいけるかが  
地域共生社会実現に欠かせない視点  
社会福祉法人生活クラブ風の村(千葉県佐倉市)

#### 事例3

第1期から第4期に分けて活動を重点化  
地域とのつながりを着実に進める  
社会福祉法人六心会(滋賀県東近江市)

#### 事例2

共生ケアの実践にはマネジメントが重要  
人材育成もトップの大切な役割  
社会福祉法人ひだまり(滋賀県米原市)

#### 事例4

地域の人たちとのつながりが強み  
身体障害者の住まいの課題にも取り組む  
特定非営利活動法人 楽(神奈川県川崎市)

### 第2特集

## ケアマネが本音で語る 紹介したい事業所・施設

2023年6月号

(2023年  
5月20日発売)



<http://www.jmp.co.jp/carevision/>

- 毎月20日発行
- 定価: 1,320円(税込)
- 定期購読料: 15,840円(税込)
- ※ 会員価格は12,672円(税込)

【購入に関するお問い合わせ】  
株式会社日本医療企画 Tel:03-3553-2891

# 第7回「介護福祉のみらい」作文コンクール 入選作品掲載

一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会は、将来を担う中学生、高校生が、介護や福祉の大切さを知り、未来に関する考えや思いを発表することを目的に、第7回「介護福祉のみらい」作文コンクールを実施しました。全国より応募総数506編の作品が寄せられ、黒澤貞夫審査委員長（日本生活支援学会会長／浦和大学名誉教授）のもと、厳正な審査を行いました。以下に入選作品を掲載いたします。

## 佳作

### 「言葉」

けど まなみ  
毛戸 愛美さん  
(兵庫県立日高高等学校 2年)  
※学年は応募当時のものです。

私は高校に入学してこれまで三回の校外実習を経験した。三回の実習の中でも特に印象に残っているのは二回目のデイサービス実習だった。

ある一人の利用者さんが私に掛けてくださったたくさんの言葉が今でも心に残っている。

初めてのデイサービス実習で緊張してなかなか上手くコミュニケーションが取れなかった時、その利用者さんは「大丈夫よ」「緊張しなくてもいいのよ」と声を掛けてくださった。その言葉を聞いて私は少し心が軽くなり、緊張が少し解けた気がした。

それから九日間毎朝、「おはようさん」と声を掛けてくださったり、いろいろなお話を聞かせていただいた。

昔に経験された戦争のこと、昔住んでいた故郷のこと、大好きな本のこと、家族のこと。たくさんのお話を聞いていく中で少しずつその利用者さんのことを知ることができたと思う。

九日間、たくさん言葉を掛けていただいたが、中でもこの言葉が一番心に残っている。

「辛くても楽しみなさい」

何か利用者さんに心の中を見られているようでその時はただ、「ありがとうございます」としか言えなかった。

実習最終日、その利用者さんに手招きされ利用者さんの元に行くと、

「あなたとたくさん話せて楽しかった」

「ありがとう」

と言葉を掛けられた。

私は「ありがとう」の言葉にとっても心が温かくなった。

この実習を振り返ると、たくさんの学びがあり私にとって楽しい実習になったと思う。

利用者さんからもらった、「辛くても楽しみなさい」という言葉があったからこそ、九日間の実習を最後までやり切ることができ、心から楽しみながら実習を行うことができたと思う。

九日間という短い期間だったが、このデイサービスセンターに行かせていただけて感謝の気持ちでいっぱいになった。

そして、デイサービスセンターでこの利用者さんと出会えて良かったと心から思うことができた。

これからも利用者さんからもらった「辛くても楽しみなさい」という言葉を心に置いて過ごしていきたいと思った。

そして、コロナ禍の今、実習に行かせていただいていることに感謝し、これからの実習に挑んでいきたい。

デイサービスセンターでの実習で出会った利用者さん、職員の方、いつも応援してくれている家族。全ての人に感謝。

出会いに感謝。

利用者さんからいただいた言葉は私の一生の宝物だ。

#### 受賞者コメント

実習中に利用者の方からいただいた温かいお言葉が私の原動力です。将来、利用者の方に寄り添い、信頼される介護福祉士になれるよう頑張ります。

(左)毛戸愛美さん(右)岡田厚志校長



#### 審査委員長のコメント

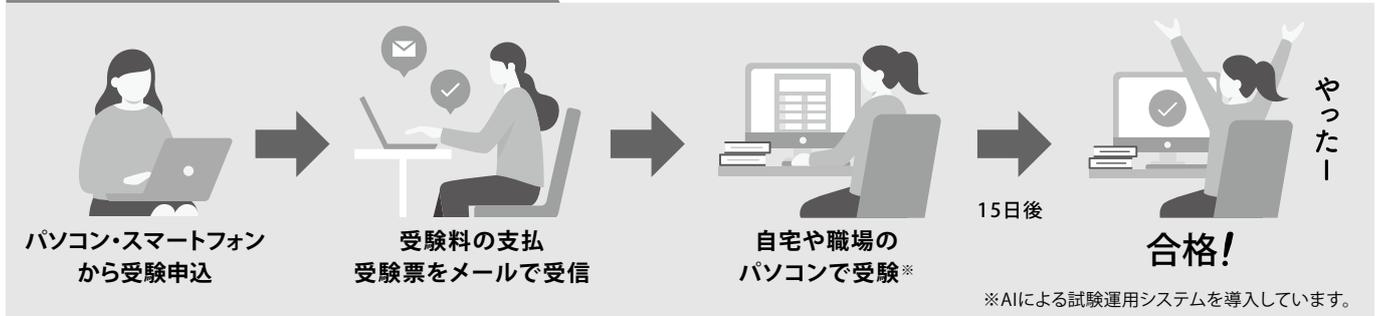
実習時のエピソードがしっかりと語られていて、とても良い作文です。すがすがしい気持ちになる良い文章だと感じました。

# 「介護福祉経営士」資格認定試験が 自宅や職場でも受験できるようになりました!

## リモート受験(在宅受験)とは

自宅や職場のPCで受験することができる新しい受験方式です。

### リモート受験(在宅受験)の流れ



### 【試験予約期間・実施日程】

いつでもお申込みできます。お支払い完了後60日の間に受験いただけます。

※お支払い完了後の期間変更、期間延長、キャンセルはできません。

### 【必要となる動作環境など】

詳細は、試験システム運営会社の以下のHPをご確認ください。

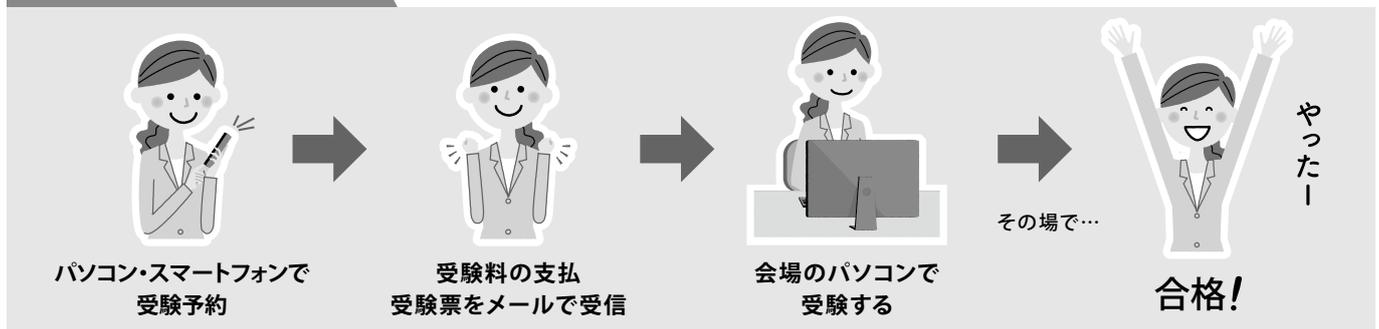
<https://j-testing.jp/Reserve/Certification/Detail/1079>

## 従来どおりの会場受験(CBT方式)も引き続き実施しています!

### 会場受験(CBT方式)とは

インターネットで最寄りの受験会場を予約し、会場のPCで受験する受験方式です。

### 会場受験(CBT)の流れ



### 【試験予約期間・実施日程】

受験日は、3カ月先まで設定可能です。年末年始を除く毎日実施しています。

※会場により受験可能日・時間帯は異なります。 ※受験料支払い後のキャンセル・ならびに返金は、一切できませんのでご了承下さい。

■試験のお申し込み・お問い合わせ・資料請求はウェブで

<http://www.nkfk.jp/>

または

介護福祉経営士

検索



一般社団法人 日本介護福祉経営人材教育協会



ぜひ応募ください!

## 第8回

# 「介護福祉の未来」作文コンクール



一人ひとりの想いが、  
介護福祉の新たな未来を創ります。  
これからの社会を担う  
みなさんの声を届けてください。

一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会は、将来を担う中学生、高校生に、介護や福祉の大切さを知り、未来について考える機会をもってもらうことを目的に、第8回「介護福祉の未来」作文コンクールを実施する。

昨年は、506編の作品が寄せられ、黒澤貞夫審査委員長（日本生活支援学会会長／浦和大学名誉教授）のもと厳正な審査が行われた。受賞者にはそれぞれ賞状が贈呈された。

入選作品は同協会ホームページで発表される。

ホームページにて応募方法や注意事項をよくご確認のうえ、ご応募ください。

私たちだから伝えられることがある——



©Ninrin - stock.adobe.com

趣 旨	将来を担う中学生、高校生が介護や福祉の大切さを知り、未来について考え発表する機会とします。
募集期間	2023年6月1日(木)～9月11日(月) ※郵送の場合は必着
対 象	中学生、高校生の方
テ ー マ	以下のテーマ(課題)の中から好きなものを一つ選んで、あなたが感じること、考えることを自由に書いてください。 ●介護や福祉に関する実体験等を通して感じたこと、考えたこと ●自分の老後を想像して考えたこと ●これからの介護や福祉に関する私の意見

詳しい募集内容はホームページにてご案内します

<http://www.nkfk.jp/sakubun2023/>



## 日本医療企画

### “イチ”からわかる介護経営オンライン塾

介護経営に関する正しい知識を全5回にわたって学ぶ。

- 第1回 2023年4月21日(金) ※アーカイブ受講可  
介護経営を取り巻く環境を学ぶ
- 第2回 2023年5月19日(金) ※アーカイブ受講可  
介護事業の経営分析手法を学ぶ
- 第3回 2023年6月16日(金)  
介護事業の経営戦略策定を学ぶ
- 第4回 2023年7月21日(金)  
介護事業の収益増加・費用削減と実行手法を学ぶ
- 第5回 2023年9月8日(金)  
高齢者向け住宅の未来介護経営を学ぶ

- 時間: 16:00~18:00 ※ライブ配信だけでなく後日アーカイブ受講も可能
- 講師: 古株靖久氏(有限責任監査法人トーマツ/介護福祉経営士2級)  
熊田圭佑氏(有限責任監査法人トーマツ/介護福祉経営士2級)
- 開催方法: オンライン
- 受講料: 各回2,000円 ※税込

お申し込みはこちら▼

[https://www.jmp.co.jp/seminar/kansai/onlinecnp\\_juku\\_2023/](https://www.jmp.co.jp/seminar/kansai/onlinecnp_juku_2023/)

お問い合わせ 株式会社日本医療企画 関西支社  
TEL:06-7660-1761



## 日本医療企画

### こんなときどう対応する？ 病院でよくある法律相談 ～医師と弁護士の講師が教える やさしい法律のはなし～

外来や病棟の日常で起きる出来事には、法律で解決できることもたくさんある。患者の行為/医療者の行為はどこからが違法なのか？ 患者への初期対応でミスしないコツはあるのか。よくあるケースに応じて、医師と弁護士の山崎祥光氏が解説する。

- 日時: 2023年6月4日(日) 14:00~16:00
- 講師: 山崎祥光氏(弁護士法人御堂筋法律事務所 弁護士)
- 開催方法: 大阪会場+オンライン(ZOOM) ※後日アーカイブ受講可
- 会場: 本町第2ビル 2F セミナールーム(大阪府大阪市中央区本町2-2-5)
- 定員: 会場30名(先着順)、オンライン50名
- 参加費: 協会会員2,000円、一般3,500円  
※税込 ※会場・オンラインとも

お申し込みはこちら▼

<https://www.jmp.co.jp/seminar/kansai/goudou20230604/>

お問い合わせ 株式会社日本医療企画 関西支社  
TEL:06-7660-1761



## 日本医療企画

### 【7月期】医療経営士・介護福祉経営士・栄養経営士 関西支部合同研究会 院内見学×医療経営講座

岸和田徳洲会病院の院内見学と石井富美氏による医療経営講座の二部構成。民間病院初の常設型救急ワークステーションや本年4月に新設されたECU(救急集中治療室)、全国有数の治療実績を誇る消化器内科の内視鏡・カテ室、栄養・給食管理をすべて直営で担う栄養科、高度医療機器が完備された放射線科など、見どころ満載のラウンドツアーは必見。

第一部 院内見学

3つのコースから選べる岸和田徳洲会病院ラウンドツアー  
※コースの詳細はホームページにてご確認ください

第二部 医療経営講座

2024年度医療・介護計画とこれからの医療経営  
講師: 石井富美氏(多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長)

- 日時: 2023年7月1日(土) 13:30~16:30
- 会場: 医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院 新館5階 大会議室  
(大阪府岸和田市加守町4-27-1)
- 定員: 30名(先着順)
- 受講料: 協会会員2,000円、一般3,500円 ※税込

お申し込みはこちら▼

<https://www.jmp.co.jp/seminar/kansai/goudou20230701/>

お問い合わせ 株式会社日本医療企画 関西支社  
TEL:06-7660-1761



## 全国介護事業者連盟

### 介護産業の推進・生産性の向上に向けて 全国介護事業者連盟 青森県支部 設立総会・記念講演

青森県支部の設立を記念して、設立趣旨・目的・活動内容の周知を図ることを目的とした設立総会と、記念講演を開催。

記念講演

介護保険法改正及び2024年同時改定、  
大改革のゆくえと介護事業者生き残り戦略  
斉藤正行氏(一般社団法人全国介護事業者連盟 理事長)

- 日時: 2023年6月24日(土) 15:00~16:30
- 開催方法: 会場およびZoom
- 会場: リンクモア平安閣市民ホール(青森県青森市柳川1丁目2番14号)
- 会費: 無料

お申し込みはこちら▼

<http://kaiziren.or.jp/event/request/2023/aomori20230624/>

お問い合わせ 一般社団法人全国介護事業者連盟 事務局  
TEL:03-5215-5063



## 介護福祉経営士 WEB説明会のご案内

一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会では、「介護福祉経営士」資格や認定試験に関するWEB上での説明会を行っています。これまで、当協会では介護福祉経営士の受験を検討する法人などを直接訪問し「出前説明会」を開催してきましたが、今後はWEBも活用しながら介護福祉経営士の普及に努めてまいります。

「介護福祉経営士」について、資格取得のメリットや勉強方法などさまざまな情報を距離・場所の制約なく入手していただける機会となりますので、ぜひご活用ください。

お申し込みは当協会ホームページ(<http://www.nkfk.jp/demae.html>)より承っております。

